湯澤トレーニングセンター

（株式会社　メディエクウス）

1　施設の概要

定員	自立訓練（機能）：20 人
所在地	さいたま市西区西遊馬 2-3 https://goo.gl/4EZxDc
アクセス	・ 指扇駅入口交差点より水判土方面へ 1.5km ・ 水判土交差点より指扇駅方面へ 57 号線で 1.5km ・ 西武バス「大 31」西遊馬消防出張所下車 徒歩 100m(大宮駅・指扇駅発) ・湯澤整形外科リハビリクリニックとなり(同一敷地内)
連絡先	TEL：048-620-0255 FAX：048-620-0056 e-mail : training@yuzawa-clinic.com
開設日	平成 28 年 6 月 1 日
開所日時	月・火・木・金曜日 8:30~18:00 水・土曜日 8:30~12:00

平均年齢	平均：49.2 歳 最年少：19 歳 最年長：68 歳
送迎範囲	さいたま市全域 (道路事情によりご希望に添えない場合がございます) 上尾市、川越市、ふじみ野市、富士見市の一部
食事提供	なし
入浴	なし
車いす	受入可
医療的ケア	吸入： 喀痰吸引： 気管切開： カニューレ使用： 胃ろう： 経鼻経管栄養： 導尿： 膀胱（留置）カテーテル： その他：整形外科クリニックが併設

入口を入ると待ち合いスペースになっています。
ソファーやテレビもありますので、こちらで送迎などをお待ちいただくこともできます。

入口には椅子も用意してありますので、座って靴を履き替えることができます。
また、段差がありませんので、車椅子でそのまま入ることができます。

２　施設の運営方針・理念

施設長: 湯澤 久徳（医師）

湯澤トレーニングセンターと
併設されている湯澤整形外科
リハビリクリニック

湯澤トレーニングセンターは、リハビリテーションを通じて身体障がい者の方々の自立と地域社会への参加を支援する施設です。また、同一敷地内に湯澤整形外科リハビリクリニックが併設されているため、医療的ケアもそちらで受けることができます。最新設備を取り揃えておりますので、効果的に身体機能と生活能力の維持・向上が目指せます。

対象となる方は、地域生活を営む上で、身体機能・生活能力の維持・向上等のため、一定の支援を必要とする身体障がいをお持ちの方、または障害者総合支援法の対象疾病（難病等）を患っている方となります。具体的には次の様な例が挙げられます。

・入所施設・病院を退所・退院した方で、地域生活への移行等を図る上で、身体的リハビリテーションの継続や身体機能の維持・回復などを目的とした訓練の必要な方
・特別支援学校を卒業した方で、地域生活を営む上で、身体機能の維持・回復などを目的とした訓練が必要な方

該当されると思われる方は、お気軽にご相談ください。

3　事業内容の紹介

自立訓練（機能訓練）

トレーニングルーム

75 ㎡の広々としたトレーニングルームで、60 分から 90 分程度の、器具を使ったトレーニングや機能訓練指導員による可動域訓練などの徒手によるリハビリテーションを行います。器具を使ったトレーニングでは機能訓練指導員がついて使い方の指導や安全管理を行います。

完全予約制となっておりますので、ご契約時にトレーニングを行う曜日と時間をご指定ください。（空き時間の都合上ご希望に添えない場合もございます。）

トレーニング開始前と終了後には、バイタルチェックとして血圧と脈拍、血中酸素飽和度の測定を行います。

お着替えが必要な方は更衣室がありますので、そちらでお着替えいただけます。トイレも車椅子で入れるよう広々とした作りになっております。

当施設では、脳梗塞による片麻痺、脳性麻痺、変形性股関節症、筋ジストロフィー、パーキンソン病、脊髄小脳変性症などの方が利用されています。その他の疾患の方もご相談ください。

ロッカールーム

トイレ

４　事業の紹介写真

自立訓練（機能訓練）

平行棒
高さや幅を変えられる平行棒に掴まりながら歩行訓練を行います。

歩行練習用階段
階段の登り降りの練習や、階段昇降運動による足腰強化の運動を行います。

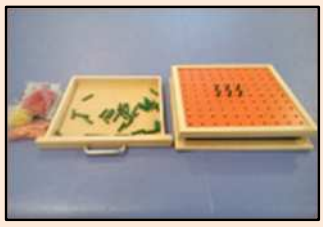
プラットホーム
広いリハビリ訓練台で、安心してストレッチなどを受けることができます。

パワープレート
細かい振動を利用して、体幹のバランスや筋力、柔軟性の向上が期待できます。

IVES
脳卒中等の運動障害の改善を目的とした電気刺激装置です。

エアロバイク
座面の低いエアロバイクで、安全かつ効率的に有酸素運動を行います。

ミルキングアクション
機械で足首を動かし、「第二の心臓」と言われるふくらはぎの筋肉を動かすことで血液の循環を促します。



ペグボード
小さい木の棒をつまみ上げ、無数に開いた穴に差し込むことで指先のトレーニングを行います。

ウォーターバッグ
水の入ったバッグを持ちトレーニングを行うことで、下肢・体幹筋力の強化が行えます。 バッグの中の水が動くため、体幹の強化に適しています。

小豆箱
小豆とビー玉の入った箱の中からお椀で小豆とビー玉をすくい上げたり、手を入れてかき混ぜたりすることで、手指や手首を鍛えます。

EMS （電気的筋肉刺激装置）
微弱な電気刺激を筋肉に与えることで、自動的に筋肉を動かし、運動を促します。

５　施設の年間の行事

特に行事は行っていません。
皆さん一年を通じて、各々の目標をクリアするため日々トレーニングに励んでいます。

6　施設の自慢・特色

平成 28 年 6 月に開設された施設です。
令和 2 年 2 月から送迎を開始しました。
対象地域はさいたま市全域と上尾市、川越市、ふじみ野市、富士見市の一部です。

整形外科クリニックが併設されており、万が一体調が悪くなった場合など、クリニックの医師と看護師とによる医療的ケアが受けられます。

トレーニングでは機能訓練指導員からマンツーマンでの施術や指導が受けられます。集団指導が苦手な方でも安心です。

広い敷地に 60 台の駐車スペースをご用意しております。